

大阪府不動産コンサルティング協議会は、9月3日、「住まいの活用相談室(大阪府大阪市)」を開設した。同相談室は4月に公示された多世代型住宅ストック活用推進事業として国土交通省より補助を受け、協会と天阪市生野区とが連携して取り組んでいるもので、不動産コンサルテ

住宅の課題を解決するワンストップ相談窓口

「イングマスター」な専門の相談員が解决への助言や企画提案を行っているが、特點的なのは、窓口業務無料で住宅の所有者や、住宅を利用したい人の相談を受ける。「実家を相続したがどうしていいのか分からぬ」「住まいを販売するのが不安」、「D-I-Y賃貸ができる賃貸物件を探している」「二地域居住や住み替えを考えている」などに、住宅に関する総合相談を行っている。この相談室は、専門の相談員による個別相談と、複数の相談員による集団相談の二種類がある。個別相談では、専門知識をもつ相談員が、相談者の問題をきいて、その問題に対するアドバイスを提供する。複数の相談員による集団相談では、複数の相談員が、相談者の問題をきいて、その問題に対するアドバイスを提供する。専門知識をもつ相談員が、相談者の問題をきいて、その問題に対するアドバイスを提供する。

氏によるこれまでの行政  
を超える自治体・自治会を  
から問い合わせがあった  
という。

空き家管理マニュアルを全国へ普及

マニフェルの作成にあたり同協会では、大阪府池田市に実在する4軒の空き家管理を実際にみて、その経験をもとに2つの事業モデルの構築を

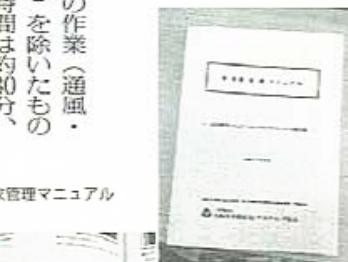
地域住民の参加促す  
低価格の事業モデルで

びその周辺状況の管理を行うBプランだ。作業工程はAプランにおける建物内での通水(通水など)で、所用時間料金目安がなっている。デルは、基部や敷地の真撮影(ラン)だ。作るだけである。15分、料金

作業（通風・換気）を除いたものの時間は約30分、3000円と3つ目のモード。3つ目のモードは基本的に建物外の自視点検（写真撮影）を行うCCTV工事工程は見る、所用時間は自安が200

▶▼空き家管理マニュアル

ため、せいせいの迷惑にならなければいいくらいにしか考えていません。そのため高額な支払いをしてまで業者に管理を依頼するケースはほとんどないでしょう。ボランティアで空き家管理を行っているケースもありますが、管理する側のモチベーションが上がらず、な



▶▼空き家管理マニュアル

